

事業名

# 上京区に ダイアローグを広める活動

実施団体

# 対話之町京都 ヲ目指ス上京

フィンランドの「オープンダイアローグ」にヒントを得て、対話の町京都を目指すべく、まず上京が対話的な町になればと、日本での「オープンダイアローグ」の実践者のお一人である精神科医の森川すいめい氏を招いて、対話の文化祭の開催を企画しました。残念ながら昨年度はコロナのためリアルでの開催は断念しましたが、森川すいめい氏の著書「精神科医 自殺希少地域に行く」をまち作りの教科書と捉えてリモートで会読会を8月31日から27回開催。12月17日には著者ご本人にも参加頂きました。また、「巣ごもり」から外へ出ることや「対話の場作り」にもつながる「ベンチ置くだけプロジェクト」を実施。合計6台が完成し、上京区内に置くことができました。今年度も引き続き、「ベンチ置くだけプロジェクト」で上京に「ちょっと座れる」対話の場を増やし、昨年度断念した「対話の文化祭」や「オープンダイアローグ」にヒントを得た、体験会や研修会、勉強会を上京区内での開催を予定していますので、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



# ベンチ置くだけプロジェクト

# 置くベンチ

ベンチがあるだけでつながれる!?

ちょっと座れると、  
増やしてみませんか?



令和3年度 上京区まちづくり活動支援事業  
主催：対話之町京都ヲ目指ス上京  
協力：障害者就労継続B型事業所 Nest Lab Kyoto



## 座る Suwaru

### “置きベン”ってナニ?? まずはいっぺん座ってみよう!

「コンビニまでもう少しやけどちょっと座りたいなあ。」「荷物が重い、ちょっと休憩したいなあ」「ちょっと座ってぼーっとしたいなあ」そんなふうになったら、ちょうどいいところにベンチがある。いつでも自由に座れるベンチが街の中にたくさんあると、ちょっと暮らしが良くなると思いませんか？ぼーっとしながらただ街を眺めるもよし。通りすがりの人と挨拶を交わすだけでもよし。井戸端会議のように、おしゃべりもよし。ベンチからの眺めを味わってみてください。

第一号機はブライトンホテル京都のまん前。  
毎週日曜日の午前中はベンチ作っていますので、是非座りに来て下さい!



気軽に座れるところがあると気軽に出かけられる人が増えるんです!

子どもたちが宿題をしていることも。

### いいやん!と思ったら、 作って置いてみませんか?

## 作る Tsukuru

うちにも置こうかな?という方、是非一緒に、みんなが気軽に座れる場所を増やしていきませんか?ご自宅の敷地内など自主的に管理できる場所にベンチを作って置いていく活動スタイルに共感!という方は、ぜひ私たちにお知らせください。ベンチの作り方や共通の「置きベン」ロゴをお渡しします。全国に広まれ、「置きベン」の輪!

ビールケースと木材で作るオリジナルベンチ!



## 繋がる Tsunagaru

### オープンダイアログや対話について いっしょに学びませんか?

まちづくり、ひきこもり、自殺希少地域、支援者支援、対話、オープンダイアログ、リフレクティング・プロセス、などのキーワードにピンと来た方はぜひ。世の中のさまざまな壁を取っ払うことができるかもしれない「オープンダイアログ」について、私たちと一緒に学んでみませんか?毎週火曜日の夜8時から、オンラインで気軽に参加できる読書会を開いています。詳しくは Facebook ページにて情報発信しています。



お問い合わせ先 「対話之町京都ヲ目指ス上京」 Facebook ページ ▶▶▶

